

勝沼地域ルート



歩く時間は40分ほど。
アスファルトの道ですが、国道20号などの大きな道路を歩きます。注意して通行してください！



③4 勝沼堰堤

明治四〇年の水害をきっかけに大正人間に国が建設した。自然の岩盤と人工の堰堤を巧みに組み合わせた自然の滝のような景観が特徴的。滝のすぐ近くまで行けて迫力満点。登録有形文化財。

【所】考古博

③5 白山平経塚(柏尾山経塚)

「康和五年」(平安時代、一一〇三年)と記された経筒は東日本でも最も古く、国重要文化財。

【所】展「東博(現物)、県博・考古博(複製)

③6 大善寺

平安時代前期の創建とされる。本尊の薬師三尊像は国重要文化財。本堂(薬師堂)は現存する県内最古の寺院建築で、国宝。鎌倉時代の墓で蔵骨器として使用された陶器は、県有形文化財。ぶどう寺として有名。

③7 勝沼氏館跡

戦国武将勝沼氏の城館跡。戦国時代の生活がうかがえる。現在は、土塁や堀の跡などが復元され、公園となっている。国史跡。【所】甲州市



③7 勝沼氏館跡



③6 大善寺



③5 経筒(複製)

● 甲州街道

江戸五街道のひとつ。日本橋から甲府を通り、下諏訪で中山道と合流する。街道沿いの宿場町は栄え、勝沼宿など、現在でもその面影を残す場所も多い。旧甲州街道沿いには、たくさん石碑が建っている。